

他地域のまちづくりガイドラインの例

渋谷駅周辺地域（渋谷駅中心地区まちづくりガイドライン2007）

○将来像

「世界に開かれた生活文化の発信拠点渋谷」
のリーディングコア」

○7つの戦略

- | | |
|---------------|----------------|
| 1 渋谷を発信する | 5 安全安心なまちをつくる |
| 2 谷を冷やす | 6 渋谷らしさを強化する |
| 3 都市回廊を創出する | 7 みんなで育てるまちづくり |
| 4 人間中心のまちをつくる | |

○戦略1 渋谷を発信する

方策1 世界への発信と集客、マルチチャンネルな交流を促す
“文化のシンボルエリア”の形成

方策2 アーティスト・クリエイター、コンテンツ産業の
発展・発信・育成を促す環境の整備

方策3 渋谷ライフを支援し、多様な都市活動を支える機能の強化

導入機能

1 渋谷のシンボルとなる文化芸術機能

大規模な劇場、渋谷らしさを象徴するライブエンターテインメント施設、ホール、屋外劇場、イベント広場、映画館 など

導入機能のイメージ



世界レベルの文化芸術を堪能できるライブエンターテインメント機能



快適な環境が常時確保され、多様な用途に適応したイベント広場機能



人々の交歓・交流の場や自由なイベントや活動の場となる開放的な屋外劇場機能

2 コンテンツ産業の発展・発信・育成の場となる拠点機能

高質・高感度なオフィス、エキシビジョン、アカデミー、ワークショップ、TKTS、インフォメーションセンター、サテライトスタジオ、アーカイブセンター、産学連携施設、サテライトキャンパス など



アーティスト、クリエイターの感性を刺激する高質・高感度なオフィス機能



最先端の文化や情報をリアルタイムに発信するエキシビジョン機能



知的好奇心や異業種交流を誘発し、新ビジネスを醸成する教育・交流機能

3 渋谷らしい多様な都市活動を支える機能の強化

フィットネス、託児施設、行政サポート、図書館、医療・福祉施設、ホテル、良質なサービスアパートメント、国際交流サロン、インターナショナルスクール、多彩な商業・業務機能 など



多様なワークスタイルや生活スタイルをサポートする託児サービス機能



高品質な都市生活サービスを提供する宿泊・長期滞在機能



国籍や世代を気にすることなく誰もが安心して利用できる医療・福祉機能

品川駅・田町駅周辺地域（品川駅・田町駅周辺まちづくりガイドライン2014）

○将来像

「これからの日本の成長をけん引する国際交流拠点・品川」

○7つの戦略

- 1 世界から人・企業を集める企業誘致・MICEプロモーション
- 2 グローバルな活用拠点にふさわしい居住・滞在環境整備
- 3 世界に誇る活力と潤いのある景観・環境形成
- 4 広域アクセス性の効果を最大化する駅機能の強化
- 5 拠点性を高める道路ネットワークの構築
- 6 活発な都市活動を支える快適な歩行者ネットワークの構築
- 7 安全・安心な防災都市づくりの推進

○Project 1 世界から人・企業を集める 企業誘致・MICEプロモーション

- ・アジアヘッドクォーター特区の指定による規制緩和などをいかし、国内外の成長企業が集積する日本と世界をつなぐビジネスセンター
- ・世界の知を集める国際会議場等の機能確保

○日本と世界をつなぐビジネスセンターの形成

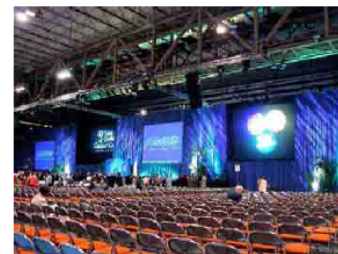
本地域では、国内外の成長企業が集積し、アジアのヘッドクォーターの一角を担う、日本と世界をつなぐビジネスセンターの形成を図るよう誘導する。

- ・世界の人々から評価されるビジネス環境の形成を図る。
- ・アジアヘッドクォーター特区の指定等による規制緩和をいかした企業の誘致推進に取り組む。
- ・高い技術力を有する既存企業と国内外の企業の連携による研究開発環境の形成を図る。

○国際会議場等の機能確保

本地域では、国際会議を中心としたMICEニーズに対応して、世界最高クラスの「おもてなし」を提供する交流空間の形成を図るよう誘導する。

- ・質の高い会議環境の形成を図る。
- ・アフターコンベンション機能やオプションサービス等の充実を図る。
- ・高い交通結節機能をいかした国内各地のMICE機能との連携を図る。



○Project 2 グローバルな活動拠点に ふさわしい居住・滞在環境整備

- ・職住近接を支える多言語対応の生活関連施設の誘致や、周辺地域と一体となった多様な住まいの提供など、外国人等にとっても住みやすい環境づくり
- ・グローバル活動拠点にふさわしい快適な滞在環境づくり
- ・にぎわい創出につながる商業機能の導入

○外国人等にとっても住みやすい環境づくり

本地域では、外国人等にとっても住みやすく、国内外の人々の交流が生まれる居住環境の形成を図るよう誘導する。

- ・職住近接を支える多言語対応の生活関連施設の誘致に取り組む。（インターナショナルスクール・医療施設等）
- ・周辺地域と一体となった多様な住まいの提供を促進する。



○快適な滞在環境づくり

本地域では、統一された多言語表記の案内サインの導入と、先端技術の活用等により、グローバルな活動にふさわしい快適な滞在環境を整備を誘導する。

- ・ビジネス・観光など多様なニーズに応える宿泊機能確保を促進する。
- ・台地の地形や運河の水辺などの地域の特色をいかした魅力的な生活環境づくりを進める。



○にぎわい創出につながる商業機能の導入

アクセス利便性をいかしたにぎわい空間の形成と、地域ブランドの向上、機能的かつにぎわいある商業空間の展開を図るよう誘導する。

- ・駅のポテンシャルをいかした利便性の高い商業施設の誘導を図る。
- ・地域の個性をいかしたブランド性のある商業空間の形成を図る。

